

令和4年度 多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告(概要)

日時：令和5年1月23日(月)～25日(水)

参加者：地域国際化協会、自治体等より 19名

統括ファシリテーター：山野上 氏(とよなか国際交流協会事務局長)

研修の概要：

「地域を巻き込んだ多文化共生のまちづくり」

在住外国人が増加している現状を踏まえて、地域の外国人を巻き込んだ活動に焦点を当て、外国人や外国ルーツの方がたくさん住んでいる大阪府(豊中市、箕面市、大阪市)で開催しました。現在実施されている先進的な取組における外国人との共生、連携するノウハウについて学び、視察で得た知識を各自所属団体でどのように活かすか、ワークショップで掘り下げました。

令和4年度 「体験塾」IN大阪



大阪府(豊中市、箕面市、大阪市)

日時：
2023年1月23日(月) 13:30
～25日(水) 13:00

会場：大阪府(豊中市、箕面市、大阪市)

対象：地域国際化協会、市区町村国際交流協会、自治体の職員



←申込はこちらのQRコード、
または以下のURLから
<https://tinyurl.com/taikenjuku>

「地域を巻き込んだ多文化共生のまちづくり」をテーマに豊中市、箕面市、大阪市生野区の先進事例から学び、その学びをどのように活かすかをワークショップで掘り下げます。その結果、参加者による、地域住民、関係機関、企業等を巻き込んだ多文化共生の取り組みを推進することを目的とします。

定員：20名程度
(定員を超えた場合は抽選とします)

費用：無料
(貸切バスを除く交通費、宿泊費(各自手配)、食費は各自負担をお願いします)

募集期間：2023年1月11日(水)まで

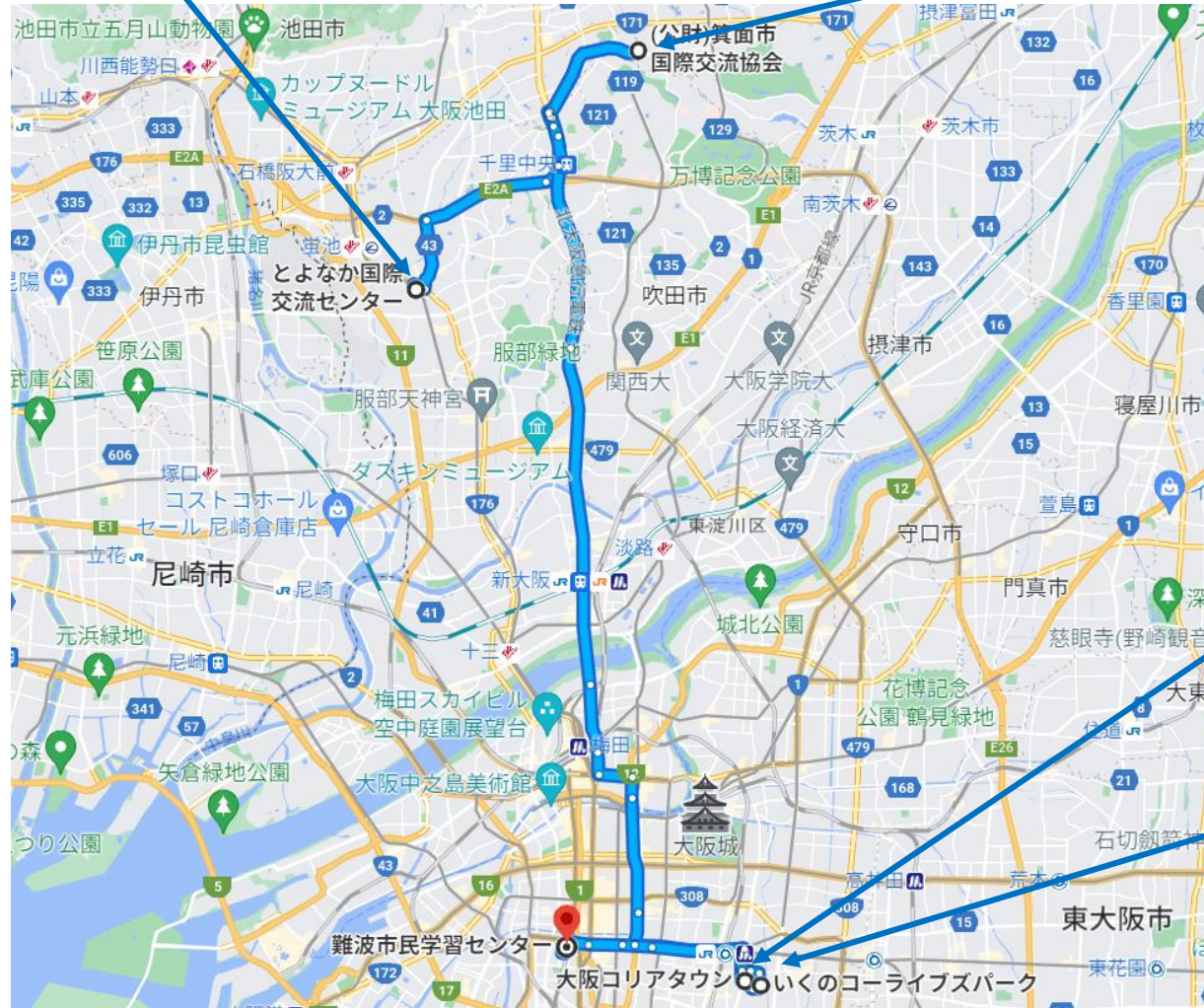
テーマ「地域を巻き込んだ多文化共生のまちづくり」

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告(概要)

行き先

とよなか国際交流センター

箕面市国際交流協会



大阪コリアタウン

いくのパーク

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告（概要）

プログラム

1日目：1月23日（月）

■大阪府の多文化共生の概況講義・

オリエンテーション

大阪府国際交流財団の課長補佐吉川様より、大阪府の多文化共生の概況についての講義の後、総括ファシリテーター山野上様より3日間の研修のポイント等について説明をいただきました。

■豊中市人権政策課による取組の紹介

豊中市の外国人市民の現状や、地域を巻き込んだ多文化共生施策、例えば外国人市民会議での意見交換について紹介していただきました。

■とよなか国際交流協会による取組の紹介

外国人市民と交流ができる、外国人市民のための活動（多言語相談サービス、日本語交流活動等）や、多文化子ども保育事業および子どもサポート事業について説明していただきました。



←
とよなか国際交流センターにて、
クリア多文化共生
課長による挨拶を
行いました。



とよなか国際交流センターにて、
↑
オリエンテーション講義等を行いました。

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告（概要）

プログラム

1日目：1月23日（月）

■豊中市社会福祉協議会による取組の紹介

外国人と日本人の地域住民同士の「つながり」の必要性を踏まえて、外国人向けの支援（多言語での制度紹介パンフレット、コロナ禍の外国人向け相談会、新たな交流の場作り、外国人親子が参加できる収穫体験等）について紹介していただきました。

■NPO法人国際交流の会とよなか（TIFA）による取組の紹介

毎日シェフや料理が変わる、「食」を通じた国際交流、「世界と出会う空間」TIFAカフェ・サパナ等の取組について紹介していただきました。

■豊中市の多文化共生に関する

パネルディスカッション

講義・事例発表していただいた方に、豊中市の多文化共生について討論していただきました。質疑応答も行いました。



←
とよなか国際交流センターにて、豊中市社会福祉協議会の取組についての講義を行いました。



とよなか国際交流センターにて豊中市の多文化共生に関する↑パネルディスカッションを行いました。

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告(概要)

プログラム

2日目：1月24日(火)

■箕面市国際交流協会による取組の紹介

箕面市国際交流協会館内のコムカフェのはじまり、災害時の外国人対応、大阪大学との連携、大阪大学の留学生との交流等について紹介していただきました。

■コムカフェ(箕面市立多文化交流センター内)での昼食

箕面市国際交流協会の視察・講義後、外国人が作る、日替わりランチをコムカフェでいただきました。美味しい韓国料理でした。

■大阪コリアタウン散策

大阪市生野区の在日コリアン・多文化共生の歴史がわかる街並みを、ファシリテーターの山野上様に紹介いただきながら大阪コリアタウンを散策して学びを深めました。

■IKUNO・多文化ふらっとによる取組の紹介

廃校になった小学校を改修し、多文化共生の拠点にした経緯等を学びました。

■おおさかこども多文化センターによる取組の紹介

大阪府内で日本語指導が必要な児童を対象に実施する、おおさかこども多文化センターの日本語サタデークラスや絵本等を紹介していただきました。



コムカフェで食べた韓国料理



大阪コリアタウンでの散策



いくのパーク内の図書室の視察

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告（概要）

プログラム

3日目：1月25日（水）

■コリアNGOセンターによる取組の紹介

在日コリアンは日本でどのような人生を送っているのかといったことから民族名とアイデンティティ、人種差別の経験、ヘイトスピーチ・ヘイトクライムへの対応方法等について話していただきました。

■ワークショップ

講義や訪問先の視察で学んだことについてグループで振り返り、具体的な施策立案に向けたグループワークを行いました。



コリアNGOセンターによる取組の紹介



ワークショップで、グループワークの様子



参加者と一緒に撮った集合写真

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告(概要)

参加者の声

「体験塾」全般について

- ・3日間、大変充実した時間が過ごせた。普段自分の担当事業で県外・他団体との交流をする機会はなかったので、そういった意味でも刺激をもらった。
- ・今回、体験塾ということで、実際に活動されている場所を訪問することができ非常に勉強になりました。今後の仕事のヒントとなる言葉が多く、モチベーション、原動力となりそうです!協会だけで向き合っていくのではなく、様々な所と連携することが大切であると痛感しました。まずは各所と対話するところから始めることができればと思います。

大阪府の概況講義・オリエンテーションについて

大阪府の多文化共生の概況についての説明

- ・最初に大阪府全体の概況を知ることができ、参考になった。地域の特色(企業、学校の立地等)が在留外国人データから読み取れたことが興味深かった。府全体の動きをもっと知りたい。
 - ・府内の国籍の分布により施策を検討されていることがわかった。コミュニティ通訳・翻訳ボランティアのワークショップ・ロールプレイ研修でマネさせてもらいたいです。
- #### オリエンテーション

- ・「多文化共生」について、実際は「心がけ」「意識」だけでは実現しないということを意識する必要があると感じた。

豊中市人権政策課による取組の紹介

- ・外国人市民会議の取組が面白そうだと感じた。1期ごとに目標(マップの作成等)をどう実現させているのか気になった。
- ・『人権』の視点がとても大切であることをあらためて考えさせられました。当事者たちとそれを支える人たち。そして声をあげることにより仲間をふやしていくことの大切さ(難しさ)を感じました。

とよなか国際交流協会による取組の紹介

- ・ボランティア約300人は衝撃的だった。また、それぞれの施策に適材適所でボランティアを配置していることや、きちんと振り返る機会や視点を持っていることが参考になった。
- ・毎年実施している「ふりかえりの会」はなかなかできないことだけど、大事なことだと思いました。

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告(概要)

参加者の声

豊中市社会福祉協議会による取組の紹介

- ・豊中市では社協が外国人支援に大きな役割を果たしていることがわかりました。外国人のことを地域の日本人に知ってもらい、一緒に交流しながらつながりを作り、共に助け合いながら地域づくりをしているのは素晴らしいと思いました。現在全くつながりがないので、帰ったら社協の方とお話してみたいと思います。
- ・事例を交えたお話を伺えて、一番実情がリアルに伝わってきた。地元の社協でどのような取組をしているか詳しくは知らなかったため勉強したいと思う。

国際交流の会とよなか(TIFA)による取組の紹介

- ・来る者はこばまず、去る者は追わないというボランティアに対する考えは目からウロコでした。
- ・講座を受講された方々で立ち上げ、これまでボランティアで運営を続けていらっしやることに驚きました。市民団体だからこそできる食を通じた国際交流(カフェ)は大変だと思いますが、ぜひ続けてもらいたいです!近くに住んでいたなら毎週通いたいです!また、ネパールやアフガニスタンでの取組も感銘を受けました。

豊中市の多文化共生に関するパネルディスカッション

- ・外国人との出会いのきっかけについて「知り合うことがスタート」が印象的。社協さんのコロナ禍での相談会等ピンチをチャンスに変えるスキルを見習いたいです。
- ・行政、府の国際交流協会、社協、市民団体、そしてとよなか国際交流協会が住み分けをしつつ、うまく協働しながら多文化共生に取り組まれているのがわかりました。それぞれの視点でのお話も興味深かったです。

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告（概要）

参加者の声

箕面市国際交流協会による取組の紹介

- ・パワフルなリーダーがいる事がうらやましく感じもしましたが、私もこの事業をやる気持ちがさらに強くなりました。ありがとうございました。
- ・研修の中でも楽しみにしていたお話だったので、非常に興味深かったです。コムカフェの相談機能はとても良いなと思いました。確かに相談窓口よりも日常の何げない会話や、一緒に活動している時に外国人の方から本音を聞けることが多いかもしれません。また外国人、日本人どちらかの「ふつう」を押し付けず皆が少しもやっとする方が健全かもしれないという言葉がすごく印象に残りました。今後の仕事の方向性のヒントをたくさんいただきました！

コムカフェでの昼食

- ・岩城様のお話を聞いた後でしたので、ここまでお店として運営するのは大変だったと思いました。また、ご飯が美味しかったです。
- ・日替わりでみなさん入っておられるとは思えないほど、テキパキと仕事されていて…お料理はおいしく、スタッフさんのサービスも愛想もよくとても楽しめました。また今度ランチを食べに友人をつれてきたいと思いました！「今日のランチは売り切れました」のサインを見て、私もとてもうれしかったです！

大阪コリアタウン散策

- ・新しい店、昔ながらの店がジャンルを問わず並んでおり、平日とはいえ活気があった。
- ・歴史も交えながら、最新のコリアタウン事情を見ることができた。

多文化共生先進取組事例「体験塾」in大阪 実施報告（概要）

参加者の声

IKUNO・多文化ふらっとによる取組の紹介

- ・取組のスケールの大きさに驚いた。企業とNPOの共同事業体による取組は先駆的で勉強になった。
- ・とにかく素晴らしい、の一言です。宋さんの多文化共生への熱意、これまでオールドカマーの方々が作りあげてきた歴史や想い、企業のまちづくりへの取組、いろいろなものがつまったいくのパークでお話を聞けてうれしかったです。行政や大学等とも連携されていて、これから外国人だけでなく多様な人々があたりまえに集える拠点を創っていかれるとのこと、大変なこと多いかと思いますが、楽しみにしています。

おおさか子ども多文化センターによる取組の紹介

- ・かわりゆく街、人々をかわらずさせていく…そんな姿、取組からたくさんのことを直庭させていただきました。子どもたちは私たちの宝…将来をつくってくれる子どもたちを、支えていきたいと私も思いました。
- ・絵本の取組等、身近なもので共感・共有できるものがあるのだなと感じた。他の取組についてもうかがってみたかった。

コリアNGOセンターによる取組の紹介

- ・実体験に基づいた話など、非常に濃い話が聞けた。特に「個人を記号化しない」話が印象的だった。
- ・キムチの人気の日本が上がった理由が納得させられました。受け入れる側が勝手につくった壁をいかになくしていくかは時間のかかる作業だと感じます。

ワークショップ

- ・「多文化共生」を考えるにあたっての、きっかけやもっていき方、60%や3%等無理のない範囲の活動のやり方等、まとめていただけてよかったです。
- ・3日間のまとめとして、グループ内でそれぞれが感じたことを話し合うことで新たな視点が見えました。他のグループの意見もお聞きし、色々と参考になりました。自分にやれそうなことが少し見えてきた気がします。最後のまとめもとてもためになるお話でした。ありがとうございました。